

イタリア映画祭2023
上映作品

ナストロ・ダルジェント賞
コメディ女優賞

よこしまな“恋”は“嘘”のはじまり・・・



独身、スポーツマン、会社社長
自由と女性をこよなく愛する
49歳モテ男が出会ったのは
車いすのヴァイオリニスト

Pierfrancesco FAVINO in un film di Riccardo MILANI CORRO da TE Miriam LEONE

幸せなイタリア

VISION DISTRIBUTION & WILDSIDE PRESENTANO PIERFRANCESCO FAVINO IN
UN FILM DI RICCARDO MILANI CORRO DA TE

CON PIERFRANCESCO FAVINO MIRIAM LEONE PIETRO SERMONTI VANESSA SCALERA PILAR FOGLIATI ANDREA PENNACCHI CARLO DE RUGGIERI GIULIO BASE
COSTE AMARCA VILE PARTICIPAZIONE DI PIERA DEGLI ESPOSTI COLLA PARTICIPAZIONE CITTADINANZA DI MICHELE PLACIDO ADATTAMENTO VANESSA PICCINI FRANCESCO GASPERINI COSTUME ANTONIO ROTUNDI FOTOGRAFIA SAVERIO GUARNA MONTAGNA PATRIZIA CERESANI FRANCESCO RENDA
SCENARIO DI MARTA MAFFIUCCHI REGIA DI RICCARDO MILANI COSTI DI ALBERTO MURETTI COLLETTORI ROSSANO DI LORENZO REGISTA DI PIERNICOLA DI MERO PRODOTTORE GENERALE ROBERTO LEONE PRODOTTORE DI VIVA SEITZER
INSPISATO DAL FILM "TOUT LE MONDE DEBOUT" SCRITTO E REGIATO DA FRANCK DUROSSO COLLABORAZIONE CON GAUMONT SCENEGGIATURA DI FURIO ANDREOTTI GIULIA CALENDI RICCARDO MILANI UNA PRODUZIONE WILDSIDE & VISION DISTRIBUTION
PRODOTTO DA MARIO GIANANI & LORENZO MELI CON LORENZO GANGAROSSA PER WILDSIDE REGIA DI RICCARDO MILANI

CASTING: MARIO GIANANI & LORENZO MELI

監修: リッカルド・ミラーニ

出演: ピエールフランチェスコ・ファヴィーノ ミリアム・レオーネ

ピエトロ・セルモンティ ヴァネッサ・スカレーラ ピラール・フォリアティ アンドレア・ペンナッチ

カルロ・デルツジエーリ ジュリオ・バーゼ

ビエラ・デッリ・エスポ스티 (友情出演) ミケーレ・ブラチド (特別出演)

配給: オンリー・ハーツ ONLY HEARTS 後援: イタリア大使館/イタリア文化会館

2022年イタリア/113分/1.2.35/5.1ch/原題: Corro da te





イタリア映画祭2023では笑いど涙の大反響。

ヒロインを演じたミリアム・レオーネはイタリア映画記者組合よりコメディ女優賞を受賞。主人公には今のイタリア映画を牽引する第一人者ピエルフランチェスコ・ファヴィーノ。パラリペック・イヤーにふさわしい心が熱くなる傑作ラブコメディ！

ジャンニは、ハンサムで独身、スポーツマンで女たらしの49歳。一流のアスリートをフィーチャーする有名シューズブランドのトップでもある。女性を口説くためなら何でもする彼は、新たなターゲットを誘惑するために車いすに乗って憐れみを請う。というのも彼が障がい者に対して抱く唯一の感情が憐れみだからだ。そんなジャンニが、ヴァイオリニストで車いすテニスにも情熱を注ぐキアラと出会い、人生で経験したことのない感情に激しく揺さぶられてしまう…。



故ピエラ・デッリ・

エスポスティの存在感

舞台女優として知られ多くの人に愛されたピエラ・デッリ・エスポスティは、本作の撮影後間もない2021年8月に亡くなった。エスポスティと親しかったミラニ監督は、酸素ボンベとチューブを手放せなくなっていた彼女のために2人の脚本家と共にオリジナルにはなかった、皮肉屋だが世故に長け存在感たっぷりの祖母の役を書き足した。

愛の道

ローマのシーンは主に市の南部オスティエンセ地区のテヴェレ川沿いで撮影された。さらに重要な役割を果たすのがサヴォイア家のお膝元、豪華な宮殿文化が花開いたトリノだ。世界でも最も古いオペラハウスの一つレッジョ劇場、マリア・カラスなど名だたる音楽家が演奏してきた舞台で、キアラはヴァイオリンのソリストとしてオーケストラと共演する。そして物語のエンディングで響くのが、ミック・ジャガーが甘く切なく歌い上げるザ・ローリング・ストーンズ“Streets of Love”。

本当の強さとは

主人公を演じたファヴィーノは「この作品はこの世界の反映です。障がいとはいわば鏡であり、私たちはその人の真実を見るのではなく、その人が象徴するものを見ているだけだと学びました」と語る。レオーネは「強さは傲慢さや身体能力の高さであるという大きな誤解がありますが、本当の強さとは自分のキャラクターが持っている“優しさ”だと信じています」と話す。



多くの障がい者が協力

製作には障がい者スポーツ協会や障がい者スポーツ連盟の協力が不可欠だった。車いすテニス選手ジュリア・カポッチをはじめとする多くの障がい者が出演し、彼らの存在がこの作品を自然なものにし撮影現場の連帯感を高めたという。

笑うことで浮かび上がる
物事の本質

社会の問題を、愛情こめてユーモアたっぷりに描くヒット・メーカー、リッカルド・ミラーニ監督の長編映画11作目はラブコメディ。フランス映画『パリ、嘘つきな恋』(19)のリメイクだ。「残念ながら、肉体的な美しさを尊び、誰もが美しく健康であるようなコミュニティを社会のモデルとして示されることの多い現代文明の問題点について描いた」と監督は語る。健康と美が損なわれたとき、人は取り残されてしまう。「笑いは人を寛容にする。テーマを観客によりよく伝えるために、コメディというジャンルは有効だ」と言う。

ピエルフランチェスコ・ファヴィーノ

『シチリアーノ 裏切りの美学』(19)『離ればなれになっても』(20)『ノスタルジア』(22)

ミリアム・レオーネ

『インビジブル・ウィットネス 見えない目撃者』(18)『ディアボリック』(21)

監督:リッカルド・ミラーニ

『ようこそ、大統領!』(13)『これが私の人生設計』(14)『環状線の猫のように』(17)

イタリアの2大映画賞では、これまで本作を含めダヴィッド・ディ・ドナテッロ賞に4作が、

ナストロ・ダルジェント賞に7作品がノミネートされ、本作を含む4作で受賞。

脚本: フーリオ・アンドレオッティ、ジュリア・カレンダ

(フランク・デュボスク監督・脚本の映画『パリ、嘘つきな恋』に基づく)

撮影: サヴェリオ・グアルナ 編集: パトリツィア・チェレザーニ、フランチェスコ・レンダ

美術: マルタ・マッファッチ 衣装: アルベルト・モレッティ

録音: アドリアーノ・ディ・ロレンツォ

音楽: ピエルニコラ・ディ・ムロ

製作: マリオ・ジャーナニ、ロレンツォ・ガンガロッサ

<http://cdt.onlyhearts.co.jp>



2022年/イタリア/イタリア語/113分/1:2.35/5.1ch/原題:Corro da te © 2020 WILDSIDE-VISION DISTRIBUTION

配給: オンリー・ハーツ 後援: イタリア大使館/イタリア文化会館

横浜シネマリン

上映開始 '24. ~~9.28~~ 10.5~

045-341-3180